

文 葛西得男

text by Tokuo Kasai

「保育」の原点

ランニングジャーニーを通じて仁志田博司先生とはマラソンは勿論、子供の幸せ、安全を守るという観点から一緒に様々な研究、共同開発をさせて頂きました。その中の一つが「酸素飽和度」の研究でした。

私はその当時、育児メーカーの社長をさせて頂いておりましたので、チャイルドシートと新生児の関係についての研究をお願いしました。

当時チャイルドシートが法制化に向かい動き出し、好むと好まざるとにかかわらず新生児をチャイルドシートに乗せなければならぬという事になりました。

つまり、産院から自宅に帰る時にもチャイルドシートに乗せなければならぬということなのです。特に産院では新生児の身体的特徴から氣道を圧迫しないように、ベッドではなく新生児コットという平たい場所に寝かせていました。

ですから私たち赤ちゃん・子供用品を扱うメーカーは「赤ちゃん・子供の身体的特徴を十分に考慮した製品を開発、提供すべきである」という理念の基、チャイルドシートの開発に取り組んだのでした。多角的に文献を調べ、世界中の学者の意見やアドバイスを聞き、開発に役立てていきました。

日本小児科医界の重鎮小林登先生に「先生の講演を聞いて小児科になりました」と評された小児科医界の偉人内藤寿七郎先生も政府にコメントを求められた際、「新生児をチャイルドシートに乗せるべきではない」という提言をされたことは周知の事実であります。それ程新生児はデリケートなものなのです。

我々も新生児をチャイルドシートに乗せるという事を真剣に考えなければならぬと氣を引き締めた事を覚えています。車のメーカーでさえ、新生児

をチャイルドシートに乗せるための安全基準やその基となるデータすら持たず、法整備もガイドラインも何も整備されていない状態で世の中にチャイルドシートを送り出そうとしているようなものでした。

法律が赤ちゃんを苦しめる事になるかも知れないという事が眼前で行われようとしているのでした。そうこうするうちに「新生児とりわけ未熟児を角度のついたV字型チャイルドシートに乗せると酸素飽和度が低下する」というデータが神戸大学医学部中村肇先生の研究により発表されました。

酸素飽和度というのは身体に酸素が足りているかみるもので酸素飽和度が低下すると場合によっては障害が起こったり、死に至ることさえありうるというものであり、内藤先生が政府にコメントされた言葉を裏づけるものでした。生涯を子供たちのために捧げら

マゴコロノマナビ
第36回
乃真
学心



仁志田博司 著「赤ちゃんの心と出会う」

れたお医者様ならではの提言だと感じ入りました。安全なチャイルドシートを開発するために、アプリカは様々な研究を仁

志田先生を中心に行い、米国の学会などにも発表し、仁志田先生と共に歩んだ日々でありました。そして、仁志田先生や世界中の研究者のお陰で開発に繋げる事が出来、世界初のベッド型チャイルドシートを完成させる事が出来たのでした。

仁志田先生は東京女子医科大学名誉教授となられ、現在も赤ちゃん・子供たちの幸せのために研究に取り組まれています。

Profile
1950年12月8日大阪に生まれる。1972年、追手門学院大学卒業後、米国ボストンカレッジに留学。1975年に帰国後、アプリカ葛西に入社。営業部、副社長、社長を経て、1996年に社会福祉法人松福会理事長に就任。松福会は社会福祉法人として高齢者介護施設「アプリケア」と認可保育園マザーシップ保育園を運営している。アプリカ葛西副社長時代に国連UNEP環境計画のスペシャルアドバイザーとして子供たちのために地球環境問題を考えるプロジェクトに参画し、世界の賛同者と世界会議、イベント普及活動などを行いながらその人脈などを広げ現在に至る。



子どもたちに心を、
お年寄りに環境を



マザーシップが大切にすること

マザーシップでは、保育園がお子さんの成長にとって最もふさわしい生活の場であるよう、**3つのことを大切にします。**

1.大切にします

質の高い保育環境の整備とあたたかいかわり

2.大切にします

保育のパートナーとしての保護者の皆さんとの協働

3.大切にします

地域社会のさまざまな人々との出会いや社会資源の活用



松福会は、子どもたちとお年寄りにやさしい社会をつくるため、高齢者介護施設アプリケアとマザーシップ保育園を運営しています。

社会福祉法人 松福会
〒558-0021 大阪市住吉区浅香1丁目8番38号
TEL : 06-6696-1177 (代)
FAX : 06-6696-1273
E-MAIL : info@apricare.com http://www.apricare.com

マザーシップ船場保育園
〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2-1-9 船場メディカルビル2F
TEL : 06-4964-0717
FAX : 06-4964-0710

- マザーシップ船場東保育園 ●マザーシップ新梅田保育園
- マザーシップ西宮北口保育園 ●マザーシップ保育園森の家